

## 自治会同士の交流深める 第2回八峰町民バレーボール大会

11月18日、八森中体育館を会場に第2回八峰町民バレーボール大会が開催され、熱戦が展開されました。

大会は2つの予選リーグの上位チームが決勝戦を行う形式で行われました。今年は昨年より1チーム少ない7チームの参加でしたが、試合開始からどのチームも力強いスパイクや素晴らしいレシーブを見せるなど好プレーが出る一方、日ごろの運動不足からか珍プレーも続出し、会場は大きく沸きました。

決勝は茂浦チームと立石チームが激突。立石は昨年の第1回大会で優勝しており連覇に期待がかかりましたが、予選から勢いを見せた茂浦チームが勝利を収め、栄冠を手にしました。

毎年秋には本大会のほか、町バレーボール協会主催のナイターソフト

バレー大会が行われております。バレーは男女問わず気軽に楽しめるスポーツですので、来年はより多くの方々に参加いただき、交流が深められることを願っています。



優勝した茂浦チーム

## あきたの文芸 柳川宣史さん(強坂) 奨励賞を受賞

強坂の柳川宣史(大亀)さんが平成19年度あきたの文芸俳句部門で奨励賞を受賞しました。

あきたの文芸は秋田県民芸術祭の一環として、県民の創作意欲の高揚と文芸活動の普及・振興を図るため、県民から文芸作品を公募しているものです。今年で第40集を迎え、応募総数486編の中からこのたび柳川さんの作品「浮寝鳥」が受賞を果たしました。

柳川さんは現在、俳句会「みのりの吟社」の代表を務めるほか、小学生への俳句指導など町の芸術文化面においても長年にわたりご尽力されています。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

浮寝鳥

柳川 大亀

白鳥へたれもすなほになりて佇つ  
まんだらの原形として浮寝鳥  
その中に弥勒の化身浮寝鳥  
一羽覚め揺れ一丸の浮寝鳥  
水鳥のつどふ産土愛すなり  
坐禅して耳の深くへ帰る雁  
雁風呂や木木の影ごと拾ひ焼べ

## 少年教育を考える 能代山本地区 社会教育委員研修会

11月13日、「白神体験センター」

において「能代山本地区社会教育委員研修会」が開催されました。この研修には能代山本地区から社会教育関係委員及び関係職員45名が出席して「少年期における体験活動」をテーマに、4市町それぞれの特色ある実践活動の事例発表と今後の体験活動の振興策が話し合われました。

能代市松山で「ひだまり工房」を主宰している佐藤氏からは「体験活動を通じて子ども達が活躍できる場を提供し、達成感と優越感を助長させる」ことの必要性が話されたほか、三種町のスポーツ少年団本部長の田中氏は「子ども達に自信をつけさせ、感謝の気持ちやマナーを身につけさせるためには、指導者の企画力と管理能力が必要である」と指導力の向上を図るべきとの意見が出されました。

第2部の「体験活動から生まれるもの」と題した白神体験センターの皆川副所長の講演では、体験センターのオープンから現在までを通して感じたこととして、「親の世代においても体験活動の経験が乏しく、子どもに教えてあげられない親も多い」との指摘もあり、子ども達の人

間力(生きる力)を養うためにも、より多くの体験活動の展開が必要であると確認し合いました。



体験活動の重要性を話し合いました

## スポーツスケート教室を開催 します

八峰町スポーツ少年団では、団員が冬休みの一日をスポーツを通して楽しく過ごすために、スケート教室を開催します。

- 期日 平成20年1月9日(水)
- 場所 秋田県立スケート場
- 対象 スポーツ少年団に登録している4、5年生
- お問合せ 峰浜公民館  
TEL 76-23323

## 第2回八峰町文化祭展示作品紹介

盛況のうちに幕を閉じた第2回八峰町文化祭。今年は1,814点もの出品をいただきました。厚くお礼申し上げます。展示作品の一部をご紹介します。



放課後子ども教室



生涯学習・手芸講座



八森地区会場の様子



ハーブサロンみねはま



長沢雅子さん(田中)



松波苑デイサービスセンター